

木製工事標識設置にかかる運用について

1. 趣旨

公共事業における滋賀県産材の利用拡大と、県民に対する滋賀県産材のPRを主な目的として木製工事標識を治山・林道工事において使用するものとする。

2. 対象工事

滋賀県が発注する全ての治山・林道工事を対象とし、当該工事に使用する工事標識については木製工事標識を積極的に使用するものとする。

3. 木製工事標識の仕様

木製工事標識の仕様は別図を標準とする。また木製工事標識に使用する全ての木材には滋賀県産材を用いるものとする。

4. 積算方法

別に定める木製工事標識単価に、治山林道必携 第8仮設工 8-1仮設工の材料損料率（足場板、支保材 等）の使用期間（工期）毎の損率を乗じて損料を求め、安全費に積み上げ計上して積算する。また工期延期となった場合は、工期に見合う損率で設計変更を行うものとする。文字の記載に要する経費は定率安全費に含まれるものとする。

5. 設置基数

木製工事標識を積極的に使用するものとするが、定率安全費による標識設置を考慮しながら、工事規模等を踏まえて設置基数を工事箇所毎に決定するものとする。また決定した設置基数は特記仕様書に明記する。

標準図の標識タイプ1を使用した「工事中」標識は各現場に最低1基を設置するものとし、それ以外の標識については、現場状況や交通量、県民へのPR度等を勘案しながら「工事中」標識の複数設置、また標識タイプ1ならびに標識タイプ2を使用した警戒標識の設置などについて、設計者の判断により個別に決定するものとする。

また設置箇所については重要性やPR度を考慮し、監督職員が現場代理人と協議の上で指示するものとする。

6. 県産材使用の証明

滋賀県産材使用の証明は「びわ湖材産地証明制度」により行う。

受注者が木製工事標識を購入する場合は、標識の製作者が発行する「木製工事標識製品証明書」を添付した「木製工事標識使用届」を提出させなければならない。なお標識の購入先が「びわ湖材産地証明制度」の認定事業者であることを証明するために、「びわ湖材取扱認定事業者証書」の写しと、標識の仕様を示した「仕様図」を「木製工事標識製品証明書」に添付させるものとする。

受注者が木製工事標識を製作する場合は、標識に使用する木材の購入先が「びわ湖材産地証明制度」の認定事業者であることを証明する「びわ湖材取扱認定事業者証書」の写しと、標識の仕

様を示した「仕様図」を添付した「木製工事標識使用届」を提出させなければならない。

7. 監督職員の確認

監督職員は別紙に示す「木製工事標識使用届」を受注者から標識設置前に提出させ、木製工事標識の使用を事前確認するものとする。また、工事完了時には「納入伝票」と「びわ湖材証明書」の写しを受注者から提出させ、木製工事標識の使用を確認するものとする。

8. 木製工事標識の再使用

業受注者が前工事で使用した木製工事標識を再使用する場合は、監督職員は受注者に「木製工事標識再使用届」を提出させ、再使用について事前確認するものとする。なお、受注者に「木製工事標識」の再使用予定がある場合は、「びわ湖材証明書」を保管させておくこととする。

9. 工事標識の仕様

別紙の標準図に示す構造を標準とする。なお、縦・横・高さの寸法と部材の規格については標準図のとおりとするが、その他の仕様や構造については特に定めない。

10 木製工事標識の表記

標識の表記については、「工事現場における標示施設等の設置基準」ならびに「道路工事保安施設設置基準（案）」に準じるものとし、文字材料については工事期間中に明瞭に判読可能な耐久性を持つものであれば、ペイント、シールなどの方法は問わない。なお「びわ湖材を使用しています」の表記を入れるものとする。

(別紙３)

県産材型枠制度について

○ 県産材型枠の定義

県産材型枠とは滋賀県産材を使用した型枠とし、滋賀県産材の証明は「びわ湖材産地証明制度」により行うものとする。具体的には「びわ湖材産地証明制度」に基づいて「県産木材取扱認定事業体」が発行する「びわ湖材証明書」を添付することで、型枠に使用された木材が滋賀県産材であることを証明できるものとする。

また「県産木材取扱認定事業体」の確認は、県産木材活用推進協議会のホームページにより行う。

○ 県産材型枠の仕様

県産材型枠は、安全かつ異常なくコンクリートの打設・養生が可能な構造を持つものとし、型枠の標準的な構造として参考図を示すこととする。

○ 県産材型枠の使用範囲

滋賀県が発注する全てのコンクリート製の谷止工と床固工（流路工などと同時に施工する小規模な床固工は除く）には県産材型枠を使用するものとするが、地山取付部など型枠を斜めに切断する必要があり、型枠の構造により加工が困難となる箇所には、必要最低限（型枠の短辺長程度）に限り合板等の型枠を使用してもやむを得ない。

○ 県産材型枠の確認

当該工事で県産材型枠を使用することを確認するため、受注者に対して「県産材型枠使用届」を事前に県に提出させるものとする。

受注者が型枠を購入する場合、「県産材型枠使用届」には「県産材型枠製品証明書」を添付させるものとする。なお「県産材型枠製品証明書」には型枠の形状を示した「仕様図」と型枠の購入先を証明する「びわ湖材取扱認定事業体証書」の写しが添付されていなければならない。

受注者が型枠を製作する場合、「県産材型枠使用届」には、型枠の形状を示した「仕様図」と木材の購入先を証明する「びわ湖材取扱認定事業体証書」の写しが添付されていなければならない。

また、工事完了時には「納入伝票」とともに最終販売先欄に受注者名の記載された「びわ湖材証明書」を提出させるものとする。

○ 地域材（県産材）型枠の再利用

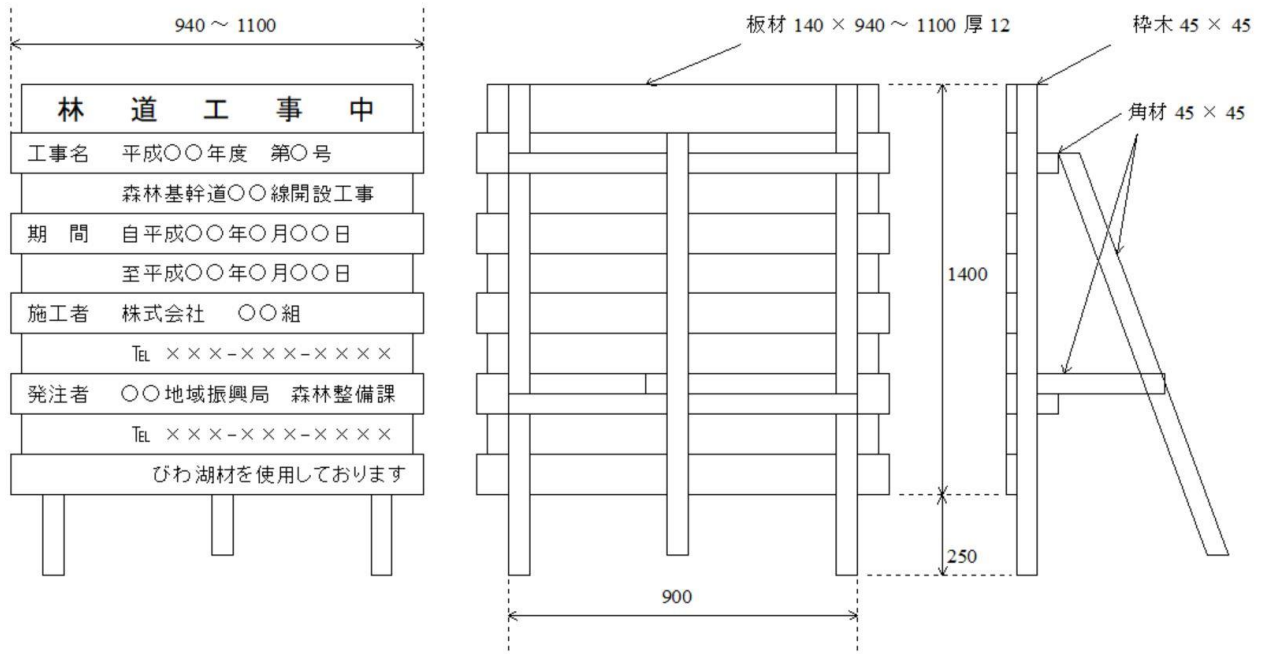
受注者が以前の工事で使用した県産材型枠を再使用する場合は、「県産材型枠再使用届」に以前の工事完了時に保管していた「びわ湖材証明書」の写しを添付し、事前にその数量を県に届け出させるものとする。受注者に型枠の再利用の予定がある場合は、再使用届けの添付書類として必要となるので、「びわ湖材証明書」のコピーを保管しておくものとする。また再利用の予定のない時には、「びわ湖材証明書」の正本を添付させることとする。

県産材型枠を柵工に利用する場合は、受注者と協議を行い合意を得た上で実施するものとする。また損耗した型枠を廃棄する場合は産業廃棄物として適正に処理させるものとする。

(別紙5の1)

木製工事標識標準図

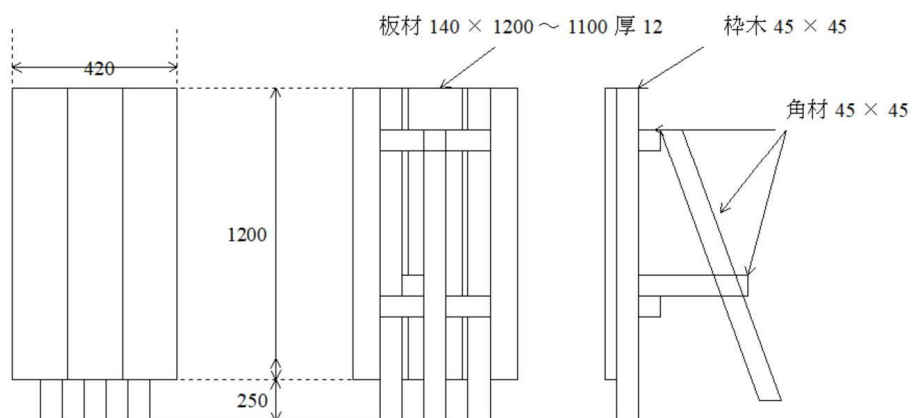
標識1



※ 形状は上図のとおり段違いにしなければならないものではない

木製工事標識標準図

標識2



表示文字「通行止」、「工事中」

(別紙 5 - 1)

木製工事標識使用届

年 月 日

最上位の監督職員名

受注者	住 所	
受注者	氏 名	
現場代理人名		印

当工事で使用する工事標識のうち、特記仕様書にて指定のあったものについては、「木製工事標識」を使用することとし、別添の「木製工事標識製品証明書」または「びわ湖材取扱認定事業体証書」写しのとおり「びわ湖材産地証明制度」に基づく「県産木材取扱認定事業体」から購入するので届け出ます。

記

工事番号 ○○年度 第 ○号

工事名 ○○○○工事

標識製作者名 ○○○○
(購入先名)

購入予定数量 枚 (㎡) ・ 本 (m3)

添付書類 木製工事標識製品証明書
仕様図 (寸法等記載)、びわ湖材取扱認定事業体証書写

(別紙5-2)

木製工事標識製品証明書

年 月 日

(受注者)

〇〇建設代表 △△ 様

(標識製作者)

〇〇森林組合長 印

(〇〇製材代表 △△)

下記工事に使用する工事標識は別添の「仕様図」のとおり製作することとし、使用する全ての木材には、「びわ湖材産地証明制度」に基づく滋賀県産材を用いることを証明します。

記

工事番号 〇〇年度 第 〇号

工事名 〇〇〇〇工事

製品名 〇〇〇〇

納入予定数量 枚 (㎡)

添付書類 仕様図(寸法等記載)、びわ湖材取扱認定事業体証書写

(別紙 5 - 3)

木製工事標識再使用届

年 月 日

最上位の監督職員名

受注者 住 所
受注者 氏 名
現場代理人名 印

当工事で使用する工事標識のうち、特記仕様書にて指定のあったものについては、下記の数量について前工事で使用した「木製工事標識」を再使用しますので届け出ます。

記

工事番号 ○○年度 第 ○号

工事名 ○○○○工事

前工事番号 ○○年度 第 ○号

前工事名 ○○○○工事

標識製作者名 ○○○○
(購入先名)

購入数量 枚 (㎡) ※びわ湖材証明書記載の数量を記入

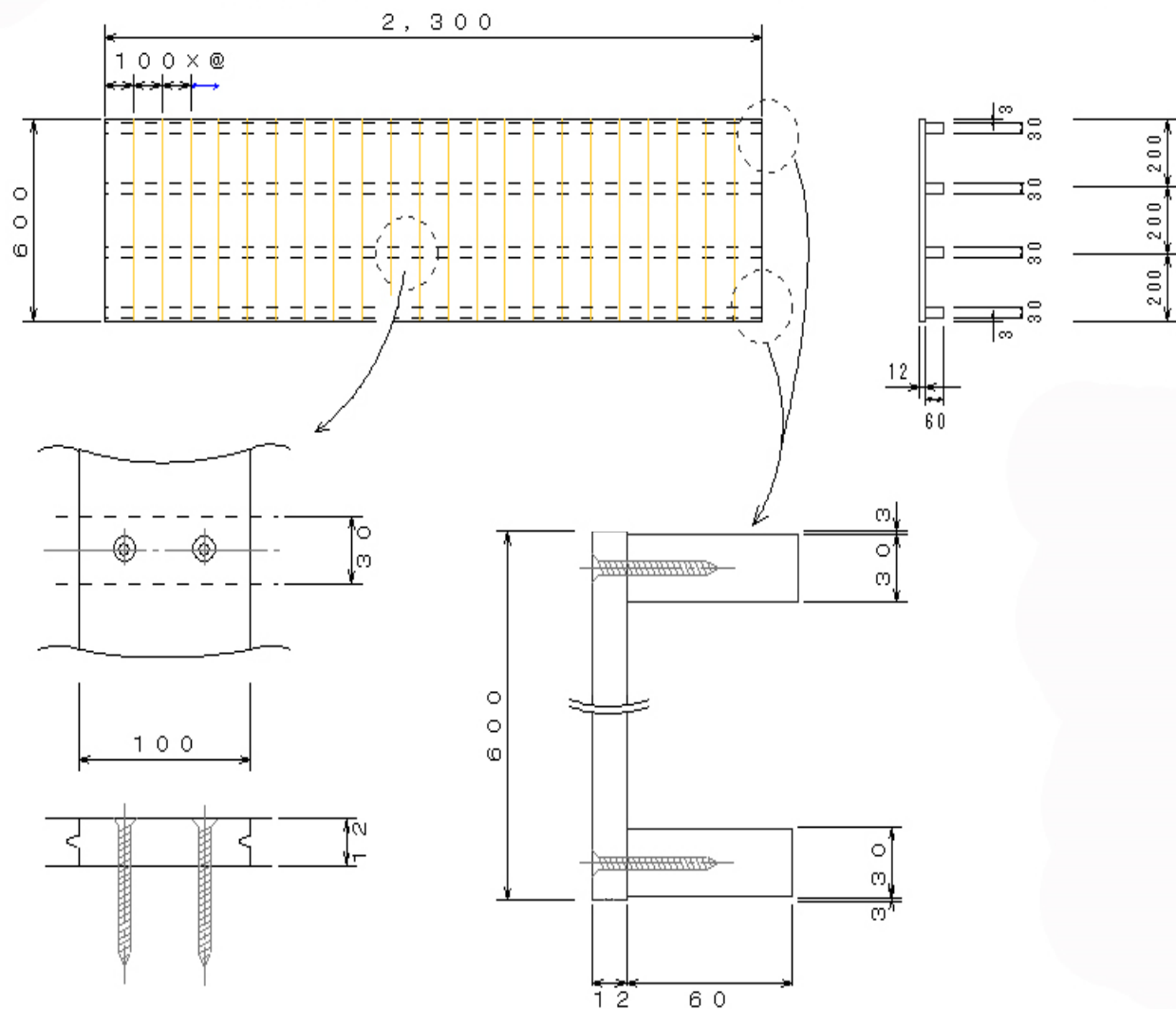
うち再使用数量 枚 (㎡)

びわ湖材証明書発行番号 ※びわ湖材証明書記載の発行番号を記入

添付書類 びわ湖材証明書写
※前工事完了時に保管しておいたもの

(別紙5の2)

滋賀県版 県産材型枠 参考図



○コンクリート構造物の打設・養生に耐える構造を持つものとする。

○まく板と栈木の接合

図中はスクリュー釘(2.41#13×45mm)を使用タイプを記載しているが3回以上の転用に耐える構造とする。

○まく板加工

本実(ほんざね)加工を行うものとする

○使用木材

地域材〔滋賀県において産出される木材(杉・桧・松)〕で相当の強度を有する木材を使用する。

参考数量

0.03312m³/枚

(別紙 5 - 4)

県産材型枠使用届

年 月 日

最上位の監督職員

受注者 住所
受注者 氏名
現場代理人 印

当工事においては滋賀県産材を使用した「県産材型枠」を用いることとし、別添証明書のとおり「びわ湖材産地証明制度」に基づく「県産木材取扱認定事業者」から購入するので届け出ます。

記

工事番号 年度 第 号

工事名 工事

購入者名

購入予定数量 枚 (㎡) ・ 本 (m3)

添付書類 型枠製品証明書
仕様図 (外形寸法記載)
びわ湖材取扱認定事業者証書 (写)

(別紙 5 - 5)

県産材型枠製品証明書

年 月 日

(受注者)

× × 工務店 代表 ◇◇◇◇ 様

〇〇〇〇森林組合長 印
(〇〇〇〇製材所 代表 △△△△)

下記工事に使用する当組合（社）の製品については、「びわ湖材産地証明制度」に基づく滋賀県産材を使用することを証明致します。

記

工事番号	年度 第	号
工事名	工事	
製品名		
納入予定数量	枚 (㎡) ・ 本 (m3)	
添付書類	仕様図（外形寸法等記載） びわ湖材取扱認定事業体証書（写）	

(別紙 5 - 6)

県産材型枠再使用届

年 月 日

最上位の監督職員

受注者 住所
受注者 氏名
現場代理人 印

当工事に使用する「県産材型枠」のうち、下記に示す数量については、以前の工事で使用したものを再使用するので届け出ます。

記

工事番号 年度 第 号

工事名 工事

前工事番号 年度 第 号

前工事名 工事

購入者名

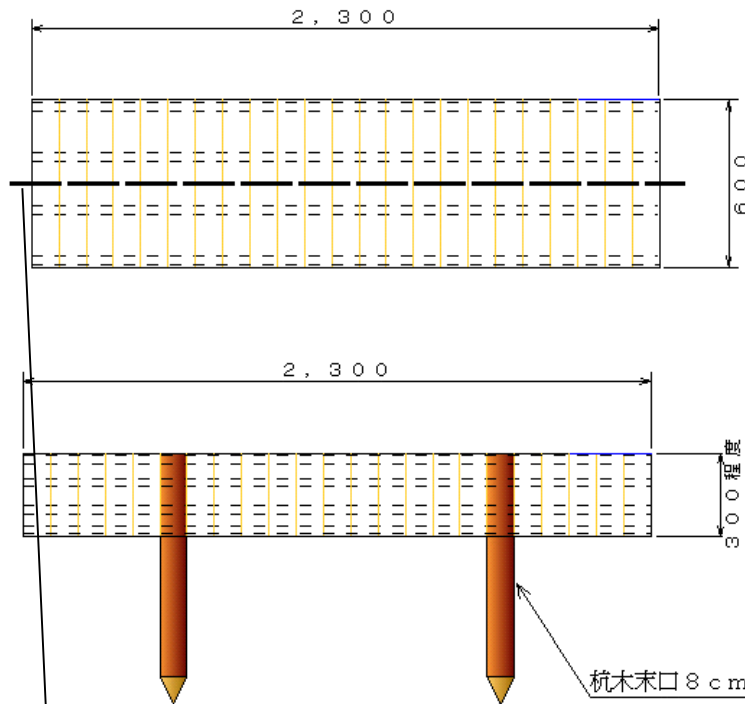
購入数量 枚 (㎡) ※びわ湖材証明書に記載の数量を記入のこと

うち再使用数量 枚 (㎡)

びわ湖材証明書発行番号 ※びわ湖材証明書記載の発行番号を記入

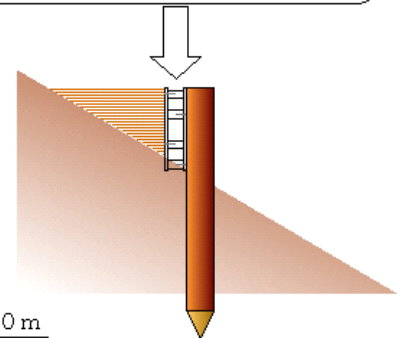
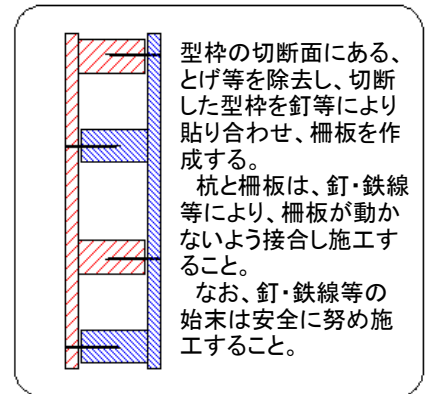
添付書類 びわ湖材証明書 (写)
※前工事完了時に保管しておいたもの

県産材型枠利用木製柵工 参考図



使用後の型枠を
丸鋸等により切断

杭木末口8cm:長さ1.0m



0.04592m³/枚
0.02m³/m